

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)学校法人生蘭学園新築工事	階数	地上4階
建設地	綾瀬市小園字福荷谷1522番1ほか	構造	S造
用途地域	都市計画区域(市街化区域・市街化調整区域)	平均居住人員	600人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	学校,集会所,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2017年6月13日
敷地面積	2,692 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業株式会社 横浜支社
建築面積	1,598 m <sup>2</sup>	確認日	2017年6月13日
延床面積	3,644 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業株式会社 横浜支社



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

**LR のスコア = 3.6**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
可能な限り緑地を配置し、また外壁は落ち着いた色合いにし、周辺の景観に配慮した。	特になし	
<b>Q1 室内環境</b> 内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用	<b>Q2 サービス性能</b> 壁長さ比率 校舎(学校用途)0.191, 体育館(集会場用途)0.189	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 外構緑化指数=37.15%
<b>LR1 エネルギー</b> BPI=0.66, BEI=0.65	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水型器具の採用	<b>LR3 敷地外環境</b> LCCO <sub>2</sub> 排出率=77%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される